

脳梗塞急性期 t-PA 治療施行率

分子 分母のうち、A205 超急性期脳卒中加算算定数

分母 急性脳梗塞の患者のうち、血栓溶解療法（t-PA）がなされた患者

脳梗塞急性期 t-PA 治療施行率とは

t-PA とは脳梗塞の原因となる血液の塊を溶かす薬剤です。脳梗塞発症から 4 時間 30 分以内（超急性期）に使用すると効果的といわれています。

指標説明

t-PA は出血も合併する場合がありますので、CT などを含めた検査により、脳梗塞の診断、全身状態についての診断を行ったあとに投与されます。より高い値を目指しています。